



最高の一杯を提供するために、お酒の作り方にはこだわっている。大人な雰囲気のパワーで飲む至福の一杯。

# CASUAL BAR K's

カジュアルバーケース



日々勉強を欠かさない常松嘉余子さん。お客さんと過ごす時間、雰囲気を楽しんでいる、心配りのできる素敵な方です。

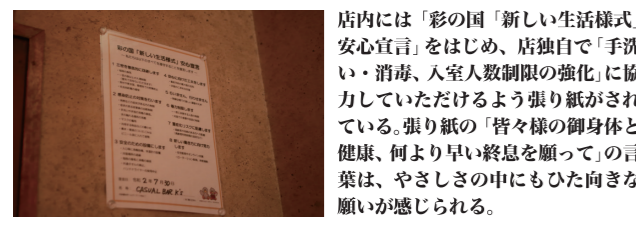
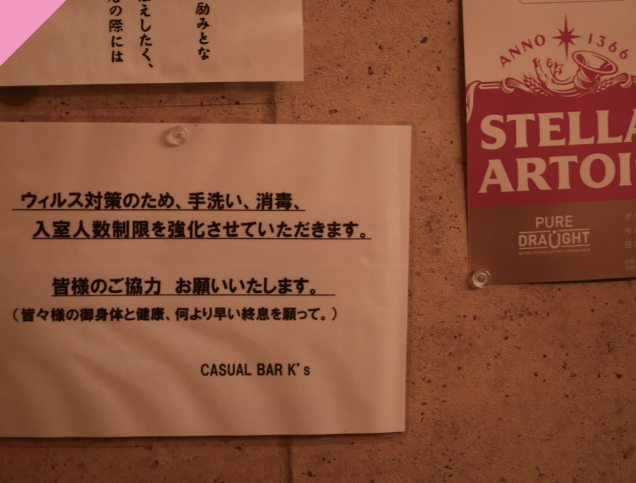
誰かと一緒に飲むのが好きな人！  
マツタリ飲むのが好きな人！  
一期一会を大事にする人！  
雰囲気を楽しみたい人！  
そんな皆さんのお店です

「CASUAL BAR K's(カジュアルバーケース)」は、吉川市栄町の加藤平沼線沿いに店を構える、お酒好きが集まる大人な雰囲気のパワーです。  
代表の常松嘉余子(つねまつかよこ)さんは、やはり飲食店を営んでいたお母さんの影響で6年前この店をオープンした。  
やさしい笑顔で迎え入れてくれる  
素敵な常松さんを目当てに通う方も多いだろうが、最高の1杯を提供するためにお酒の作り方へのこだわりも強く、日々勉強を欠かさない常松さんのおもてなしの心が、常連客を離さない一番の理由だろう。  
入口を入ると落ち着いた音楽が流れ、カウンター越しに様々なラベルのお酒が並ぶ店内は、どこかレトロ

景が生きています。  
「再開後しばらくは、店の看板をつけずに夜10時までの営業としました。5月下旬にようやくお店の看板を点灯して、6月から通常時間での営業となりました。普通に営業できるということが、こんなにうれしいことだったんだと気付かされました。  
しかしコロナの影響はまだまだ続いています。いつもは八坂祭りの時期には、関係者で賑わうのですが、今年は八坂祭りもなくなってしまい、寂しい感じでした。  
まだこちらから積極的に呼び込むこともしませんし、だからコロナが落ち着いたら堂々と営業をしたいと思っています。うちがこれからもずっと、誰かと一緒に飲むのが好きな人！マツタリ飲むのが好きな人！二期一会を大事にする人！雰囲気を楽しみたい人！そんな皆さんのいろんな時間を提供できるお店です。」

なムードが漂っていて、懐かしい気持ちにさせてくれる。奥には、広くはないがテーブル席も備える。  
◆**新型コロナウィルスの対策**◆  
「4月7日の緊急事態宣言を受けて、その日から1か月程度休業しました。休業中は、店舗の清掃・カウンターの修繕やウィスキーなどのお酒の勉強と、それから温泉ソムリエの勉強もして認定されました。」  
常松さんは明るくそう語るが、コロナウィルスの影響を真っ先に受けたのが飲食業だったことから、そのときの苦勞は相当なものだっただろうと想像できる。

店内を見渡しても、アルコール消毒や非接触型体温計をはじめ、パーテーションや空気清浄機、サーキュレーターを設置。パーテーションはカウンター席の正面と横にも設置している徹底ぶりだ。  
「当初の報道で酒類を提供するお店でのクラスター発生などが騒がれていたことで、特に気を遣いました。」  
そこにもお客さんの安全を第一に考える常松さんのおもてなしが見て取れる。  
「**CASUAL BAR K's**」  
決して広くない店内は、陽が落ちて看板に明かりが灯ると、どこからともなくお客さんが集まり次第に賑わっていきます。お客さんは洒落たおつまみとこだわりの一杯を片手に、友人と恋人と、または家族で語らいながら思い思いの時間を過ごしていきます。コロナ前ならよく見かける当たり前の風景でしたが時代は一変してしまいましたが、しかしコロナに負けずに感染対策を徹底したこのお店には、その風



■店舗情報■  
店名：CASUAL BAR K's  
代表者：常松 嘉余子(つねまつかよこ)  
住所：吉川市栄町 858-2  
電話番号：048-981-6677  
Facebook：[検索](#) カジュアルバーケース  
6年前にオープン。最高の1杯を提供するためにお酒の作り方にこだわっている。  
店内はカウンター席に加え、テーブル席もある。



「お客さんの安全を第一に」とカウンターと奥のテーブルにはアクリル板が設置された。



常松さんの勉強熱心さが伺える、認定書の数々。